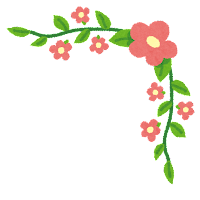
[](https://2.bp.blogspot.com/-Ject2kwQyP0/U8XkBiIwoTI/AAAAAAAAipo/9jbWnN8PnA0/s800/corner01_flower.png)性教育講演会（命の講座）生徒感想（令和４年1月19日）

菊池女子高等学校

・産婦人科は妊娠・出産にしか関わっていないと思っていましたが、女性の一生に関わっていくのだということが分かりました。そして、ピルは避妊するものだけではなく、アスリートの方が使っていたり、月経痛を和らげたりすることを学びました。これから使うことがあれば正しく使っていきたいです。男性にも女性のことを理解してもらいたいです。

・生理のことは話しずらかったり、人に聞けなかったりするけど、今日の講話でとても詳しく知ることができたのがとても嬉しかったです。今後、たくさんの人と出会うと思いますが、望まない妊娠がないように正しい知識と正しい行動で生活していきたいと思いました。

・私は今までここまで詳しく学んだことがなかったので、今日の講話を聞けて良かったです。中絶という経験が女の子にとって心のタトゥー、一生消えない傷になるということが印象に残りました。ドラマや漫画で中高生が赤ちゃんを産んでいるのを見たことはあるけど、現実は9割が中絶すると聞いて悲しいしビックリしました。生理というのは女性にしかないものなので痛みや血の量など人それぞれで違って、ひどい人は薬も効かなかったりするから生理について男性の理解が必要だと思います。

・LGBTと子宮頸がんのことを詳しく聞けて良かったです。特に私の母は子宮頸がんで亡くなったので、原因や予防法を知れたのでワクチンや定期健診に行こうと思いました。分かりやすく教えて下さりありがとうございました。

・これまで何回か性教育講演会を受けてきましたが、１番分かりやすかったです。またピルについて全く知らなかったので（ピルという言葉は知っていたけど）今日の講演で詳しく知ることができました。ピルには生理痛の痛みを減らしたり、時期をずらすことができると聞いてすごいなと思いました。これから先に必要なことをしっかり学べたと思います。気を付けたいと思います。

・ピルは避妊薬だと思っていましたが、今は医療として飲んでいることを知って、恥ずかしいことではないことを知れて良かったです。

・赤ちゃんを産むことは大変かもしれないけど、1回1回の行為にも責任を持たないといけないなと思いました。今日、実際体験話も聞けて良かったです。同じ10代でも人それぞれの人生があるけど、１回の人生なので1つ1つの行動に責任を持とうと改めて思うことができました。私にもいつか赤ちゃんができるかもしれないから、今日の講座を忘れずに幸せな人生を送りたいと思いました。

・LGBTについても分かりやすくまとめられていてすごく分かりやすかったです。みんながみんな同じような恋をしているわけではないんだなと思いました。妊娠についての大変さや大切さが分かり、産んでも良い歳や生まれて育てられるようになってから、そういうことをしようと思いました。自分だけの身体ではないんだなと思いました。

みんながLGBTなのですか。LGBTではない人は普通ってことですか。

・熊本の中絶率が高いと聞いてびっくりしました。生理痛で病院に行くのは抵抗がありましたが、今回の講演会を聞いて生理痛が辛い時は行こうと思いました。

・男女で赤ちゃんを育てたりするということが分かりました。でも赤ちゃんを産むだけで男の人は、嫌う人や嫌わない人がいて不思議と思いました。もしDVなどがあったら、離れないときつくなる。私は動画とかで見たことがあって、色々と難しんだなと思っていました。いろいろと教えてもらってとても嬉しいです。

・性感染症では、不妊につながることが分かりました。生理が3か月遅れていると病院に行った方が良いことや、ピルは危ない薬ではなく、生理を遅らせたり早くしたりして生理を調整していくことが印象強かったです。子宮頸がんワクチンを打っていれば予防できるのと、子宮頸がんではピーク時と中絶は比例していたことが印象強かったです。

もともと生理不順なのですが、何か月で危ないと感じるのですか。

・学校であまり性教育についての講演会をして頂くことはあまり機会がなかったので、今回お話を聞くことができ、とても良かったです。熊本県の人工妊娠中絶率がワースト１位ということを初めて知ることができました。また月経痛に関して、痛みがひどい人の対策について痛み止めを早めに飲むことやピルに関しての詳しい説明などをして頂くことができたので、とても良い機会でした。またワクチンについてのお話も聞くことができて良かったです。

・一人の人が性感染症を治したとしても、相手が治っていなかったら一緒なんだと知りました。性に関して、中学校の時に一度講座を受けていて知っていたこともあったのですが、一番の相手を選んで、本当に子どもをつくりたいと思う時にしたいと思いました。子宮頸がんになったりしないようにワクチンを打ちたいと思いました。

・私は今まであまり性についての知識がありませんでした。しかし、今回の講座で誤った異性との付き合い方や子ども（赤ちゃん）を作ることで今後の人生に大きく関わってくると知ることができました。また、昔と今ではピルについての考えが異なるということや、病院に行くことは恥ずかしいことではないということも知ることができました。これからは、子どもを中絶することは女性、男性のどちらにも責任があるということをしっかりと考え生活していきたいと思いました。

・子宮頸がんについて、唯一原因が分かりワクチンがあるが、今までは日本は打たないで下さいと言っていたと聞きましたが、もうすぐなくなると知り、いつか時間がある時に行ってみたいと思いました。性病の危険性を学び怖いと感じ、これからも気を付けたいと思いました。そして、この講座で分かったのは女性だけではなく男性も理解を持たないといけないと知り、理解がある方と出会いたいと思いました。

産婦人科の先生を男性、女性で選べるのかや、受診の流れなど行ったことがないので不安要素が多く、気軽に行けないなと私は思いました。

・デートDVについて詳しく知ることができ、身近で生じやすく解決が難しいことなので人との関りでも気を付けたいと思いました。生理は女性にはとても悩まされることだと思うので対応など知れて良かったです。子宮頸がんは初めて聞いたことですが、ワクチンで予防できる唯一のがんということを初めて知り、打って健康を保ち身体を大事にしたいと思いました。

・月経や妊娠について詳しく知ることができ良かったです。また、性感染症の怖さを改めて知ることができました。今後の進路に役立てていきたいと思いました。子宮頸がんはワクチンで防げることが初めて分かりました。初めて学んだこともあったので、今回の講話を聞けて良かったと思いました。

助産師になるには看護師の国家試験を合格してから助産学科に入学できると聞いたのですが、間があいても助産師の免許を取ることができますか。

・はじめてこんなに分かりやすい性教育を受けました。私は彼氏もいないし、好きな人もいないから色々と他人事だと思っていたけど、これから先のことを考えたら可能性がゼロではないのでしっかり学べて良かったです。それと私は好きになった人が男の人であろうが、女の人であろうが、自分の自由だと思うし、私もそうだと思います。一時、どっちも好きになるっておかしいのかなって思う時もあったけど、今は何人かの友達には言えています。

別に悪いことでもないし、もっと理解が広がればいいなと思います。心が軽くなった講演会でした。私は生理痛がひどくて何日も続いたり、痛すぎて夜起きたりするので、これは病院に行ったほうがいいのでしょうか。それと生理前になるとメンタル面が弱くなったり、感情的になったり何事もマイナスになってしまうのでどうしたら良いですか。

・私は、性についてそこまでちゃんとした知識がなかったので、今日お話を聞けて良かったです。安易な気持ちでしないようにしようと思いました。またピルについて全然知らなかったけど、知れたので良かったです。ありがとうございました。

・今回の講話を聞いて、性行為を遊びでしないこと。責任のある大人になるまで絶対にしないこと。それが大事だと分かりました。お腹の中にいる時の赤ちゃんの心臓音を聞いて、おなかの中でどんどん成長していくことが本当にすごいと思いました。